

—一粒の光—

Salt of the Earth Light of the World 学園訓「地の塩・世の光」

vol.223
October



学校法人 ヴォーリズ学園
Vories Gakuen



CONTENTS

- 巻頭言 FUTURE2025－ワクワクする
学園創造を生徒と共に
- コラム 「いのちの光」
- 学園TOPICS
- 中高TOPICS
- VECC TOPICS
- 寄付者報告

発 行：学校法人 ヴォーリズ学園

発行責任者：藤澤俊樹

〒523-0851 滋賀県近江八幡市市井町177

TEL : 0748-32-3444

印 刷：近江印刷株式会社

Vories Gakuen





FUTURE2025－ ワクワクする学園創造を生徒と共に

高等学校では、「FUTURE2025」のスローガンのもと、様々な教育改革、学園創造を進めています。

教職員と生徒のみなさんがベクトルを合わせて、ワクワクする学園、学習・行事・部活動等を通した人間教育の場としての学園創造を一緒に進めたいと考えています。

今年度から、中高で45分授業を始めました。同時に、火曜日を部活動一斉休止日にして、70名余りの教職員で100余りの放課後ゼミを開設しています。英文法、古典文法、数学など受験に向けたゼミ、英検など資格を目指すゼミ、DXハイスクールの指定で購入した3Dプリンターを使った創作ゼミ、めっちゃうまいカレーパン作りのゼミ、地域で小学生の学童寺子屋塾のチューターになるゼミもあります。私も「論文とラブレターの書き方ー伝えたい人のためにー」というゼミを開講しています。生徒のみなさんは、自分で選択して受講します。また、各学年の学級リーダーと担任で取り組む「ピア・サポート活動」、フリースクール・大学生と連携して始めた出会いと交流の場である「校内居場所カフェ」。さらに、これまでの取り組みを発展させた探究科の開設、保護者への授業公開、生徒の代表も参加する授業研究会など、学びの世界を広げ深めていく取り組みを、生徒のみなさんと一緒に進めています。

9月からは、教育機関「トモノカイ」と連携して、毎日3時間トレーニングを受けた大学生3名を招いて「メンター付学習室」を開設。個々への学習支援に加え、各学年の課題に応じた企画について、学年の教職員とも連携しながら取り組みを進めています。なお、45分授業については、授業への集中力や家庭学習の時間が増えたと評価する生徒の声が、授業評価アンケートで多く寄せられました。

今年は被爆・戦後80年を迎えています。花の日礼拝で

*Future
2025
Message*



高等学校校長 春日井 敏之

は、アンネ・フランク資料館館長の坂本誠治牧師のお話、平和礼拝では、難民問題等に取り組んでおられる駒井知会弁護士のお話を伺う貴重な機会がありました。アンネがささやかに願っていた平和な生活を実現していく課題、出入国管理局でかけがえのない命を奪われたスリランカのウイシュマさんが願っていた日本に住む外国人の人権をめぐる課題等について、国際的な視点から私たちに問いかけ、深く考え続ける大切な機会になりました。戦争は決して過去のことではなく、現在も世界各地で拡大している問題として捉え、平和の実現のためにどうしていけばよいのか考え、できることから行動していくことが大切です。それが、本校の教育の柱である「いのちを大切にする教育」「平和の担い手として世界とつながる教育」でもあると考えています。

コラム「いのちの光」

中学校 聖書科 東 希

あなたがたも聞いているとおり、『隣人を愛し、敵を憎め』と命じられている。
しかし、わたしは言っておく。

敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい

マタイ5:43

「多くの仲間がいのちを落としましたが、それは清の人々が悪いのではないのです。清の人々を赦し、彼らをお救いください」

これは、清でアジア伝道をしていたティラー女史が壊された教会の建物の下敷きになったときの祈りです。1902年、青年ヴォーリズは、いのちをかけて伝道をすることだけでなく、迫害すること者の赦しと祝福を祈る言葉に心を動かされました。そして、ヴォーリズもまた彼を敵視する生徒のために祈っていたことで、生徒の心を動かしたのです。

彼らの「敵のために祈る」ことの原点は、イエス・キリストが十字架にかけられた際に自分の命を奪おうとする者たちに対して「父よ、彼らをお赦しください。」祈ったことにあります。

私たちは、いつの間にか自分と同じ立場に立つものを仲間と呼び、相容れないものを時に敵と呼び排除することがあります。聖書の示す隣人とは、神に愛されているすべての人です。「敵を愛せ」とは、自らと異なる立場の人も大切にしなさい。その人たちの幸福を祈りなさいということです。

戦後80年、ヴォーリズ来日120年、すべての人が真の隣人となる未来を目指して祈りつつ前進したいと思います。



第2回総合教職員会

8/22(金)、第2回総合教職員会を行いました。第1部の礼拝後、第2部では永年勤続者表彰を行いました。

<永年勤続者表彰>

- 勤続30年表彰 岸本 和也・米田 直子(代表挨拶)
- 勤続20年表彰 高橋 由加理
- 勤続10年表彰 西堀 結衣・佐野 路子・田中 瑞穂・小林 加奈



第3部のハラスマント防止研修では、カウンセリングルームBigSmile大槻久美子さんをお迎えし、「ハラスマントのおきない職場づくり一同僚性を高める聴き方・伝え方一」と題して講演をしていただきました。

新恵愛館進捗報告

7月末より始まった恵愛館の解体工事も順調に進みほぼ完了しました。解体後は一旦整地をし、仮囲い等も外して養生期間を設けます。本格的な建設工事は来年度より始まる予定です。

新恵愛館の完成まで、しばらくの間ご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願ひいたします。
(写真は9月1日の解体工事現場の様子です。)



2025年度フレンドシップドールネットワーク滋賀 総会・研修会

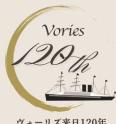
8月22日(金)ハイド記念館にて、フレンドシップドールネットワーク滋賀の総会および研修会が開催されました。滋賀県内に現存する日米友情人形(平和の使者として子どもたちに届けられた人形)14体のうち、戦後に贈られた10体が会場に並び、総会・研修会に花を添えてくれました。総会後、『アメリカから来た友情人形』を執筆された今関信子さん(児童文学作家)の講演や小学校における実践報告などを通して平和や歴史を学ぶ時となりました。



学園評議員 報告(追加)

第1号評議員 (教職員)

- ・松岡弓弦
- ・野本実希
- ・安井 太
- ・坪田達也
- ・川村麻梨子
- ・安達亜由美
(敬称略)



ヴォーリズ来日120年記念兼「加島屋400年」企画 「広岡浅子とヴォーリズ・満喜子」展

ヴォーリズ来日120年記念兼、加島屋400年企画として、9月2日(火)～12月14日(日)の期間、大同生命保険株式会社主催「広岡浅子とヴォーリズ・満喜子」展をハイド記念館にて開催しております。ぜひこの機会にご来館ください。

- ・入館料: 500円 (高校生以下無料)
- ・開館時間: 10時～16時 休館日: 月曜





TOPICS

高校

学園祭「虹隣祭」

7月1日(火)、2日(水)に高校学園祭『虹隣祭』文化の部が行われました。物語の世界をテーマにした3年生のカフェ企画、二年生の演劇発表、一年生の参加型展示などそれぞれ工夫に満ちた取り組みがなされました。

また、7月4日(金)の体育の部では、準備期間の短縮や開催場所も長浜ドームに変更したりと、例年とは異なる環境での実施でしたが、生徒会執行部が中心となり、企画・運営し、全生徒も自分たちの役割を果たし、仲間と協力することで普段とは違う特別な時間を共有することができました。生徒たちにとって虹隣祭は高校生活の大きな思い出となりました。



TOPICS

高校

カンザス大学留学体験

7月20日(日)から8月4日(月)の約2週間、生徒8名、引率教員2名の合計10名でアメリカ合衆国カンザス州を訪りました。ネイチャーセンターで動物と触れ合い、美術館や博物館でアメリカの文化や歴史を学び、カンザス大学では英語学習に取り組み、充実した日々を過ごしました。

休日には、ヴォーリズ先生の故郷であるレヴンワースへ行き、ヴォーリズ先生が通っていた教会の礼拝に参加しました。近江兄弟社のルーツとも言える町に行けたことは大変意義深いものになり、レヴンワースの光景は忘れられないものとなりました。留学を通して生徒たちは大きく成長できました。



TOPICS

中高

第2回オープンキャンパス

7月27日(日) 第2回高校オープンキャンパスの、午前の部でICC、ASC、GLCの紹介、午後の部ではHNCの紹介を行いました。暑い日となりましたが、800名を超える中学生と保護者の皆様が参加下さいました。



8月2日(土) 第2回中学オープンキャンパスでは、昨年度を上回る132組の方にご参加いただきました。今回のメイン企画「学校探検ツアー」は、それぞれの場所で本校生徒が施設紹介のプレゼンテーションを行いました。





TOPICS

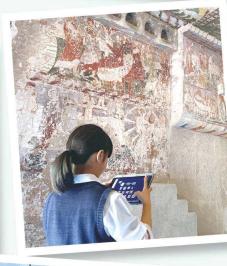
中学

夏期学習会

7月28日(月)～8月1日(金) 夏期学習会が行われました。

この夏期学習会は普段授業では学ぶことができないことを学んだり、経験を得ることができます。バスに乗って敦賀ムゼウムや大塚美術館に行く生徒もいれば、電車で漫画ミュージアムに行く生徒もいます。

また、校内で「でっち羊羹づくり」を体験したり、近江八幡市医療センターで医療体験をしたりなど、多種多様の講座が開講されました。また、3年生向けの入試対策講座や検定対策講座なども開かれていました。様々な学びの機会を経て、ひとまわり成長した夏となりました。



TOPICS

中高

中高クラブ 夏の大会結果報告

<高校>

- 女子ハンドボール 近畿大会出場
- 男子ハンドボール 近畿大会ベスト8 全国大会出場
- 陸上競技 近畿大会女子4×400mリレー 準決勝進出
- 女子テニス 近畿大会出場 稲岡柚乃
- 新体操部 県民スポーツ大会 大塚結月 女子個人総合2位
- 水泳 近畿大会出場 瀬古珠生・山中篤人・高見咲来・小倉綾乃
- 女子バドミントン 県民スポーツ大会女子学校対抗 第3位
- 男子バドミントン 県民スポーツ大会男子学校対抗 第3位
- 卓球 男子シングルス:松山司 近畿大会出場
男子ダブルス:服部柊弥・松山司組 全国大会出場
男子団体:近畿大会出場
- 吹奏楽部 県大会金賞・関西コンクール出場
- 女子バスケットボール 近畿大会ベスト8
- 英語ディベート 関西大会 優勝 全国大会出場
毛利蓮華 毛利和華 林和樹 羽賀友海 中野萌黄 坂巻唯花



<中学>

- 女子バスケットボール 県大会優勝(7年連続八回目優勝) 近畿大会進出
最優秀選手賞:玉川瑚子 久村菜月
- 卓球 女子団体 県大会ベスト8/女子個人 中村紗雪・県大会ベスト8
- 女子バレーボール 県大会優勝(2年ぶり9回目優勝) 近畿大会出場
夏季優秀選手:祖母井遥花 河並咲希
- 柔道 女子個人 奥田歩妙・近畿大会進出/
男子個人 奈良岡斗真・県大会3位/男子個人 西川幹人・県大会3位





VECC TOPICS

もりの風こども園

夏祭りごっこ

7月8日夏まつりごっこを行いました。飾りつけや遊びのコーナーを子どもたちが先生と一緒に考え準備しました。わくわくしながら登園してきた子どもたちは、お面やはちまき等自分で作った夏まつりグッズを身に着けコーナーあそびを楽しみました。遊びのコーナーには保護者会絵本委員会の皆さんによる『絵本を楽しめるコーナー』も作っていただきました。「もう1回！」と繰り返し遊び、笑顔があふれる夏まつりとなりました。



VECC TOPICS

ほしの恵みこども園

新園舎竣工式

ほしの恵みこども園新園舎の工事は順調に進み、竣工式が10月5日(日)午後1時より行われました。これに伴い、浅小井校地の分園も統合することとなり新しい園舎での活動が始まります。これまで、支えていただいた皆様に感謝申し上げます。



イベント開催のご案内

入場無料

●「ウォーリズデー」 11月1日(土)

Homecoming Day

同窓生の方の
参加をお待ち
しております。



●「学園音楽会」 12月21日(日)13時30分 14時開演

場所 学校法人ウォーリズ学園
ウォーリズ平和礼拝堂(5階)

★保護者の方、学園関係者、近隣住民の方を対象に
案内させていただくコンサートになります。

近江兄弟社中学校・高等学校吹奏楽部アンサンブル
下林一也(卒業生)ソロステージと声楽アンサンブル

※年間行事予定より日程が変更されております。



お申し込みは
こちら



第2期「ウォーリズみらい構想」募金へのご協力のお願い

<寄付者名簿(敬称略)>

第2期「ウォーリズみらい構想」

2022年6月から2025年8月末までにたまわりました
第2期「ウォーリズみらい構想」寄付金は、
合計26,953,911円に達しました。皆様のご支援に厚く御
礼申し上げ、2025年5月から8月末の間にご寄付くださ
いました方のお名前を記して感謝の意を表します。

(株)秋村組 3,000,000、
近江オドエアーサービス(株) 1,000,000、
(株)近江兄弟社 1,000,000、
(有)三喜屋 500,000、日本被服(株) 100,000、
松永(株) 100,000

5万円
未満

西澤政男、小田聰子、三原康郎、小平純子、
石濱徹義、羅宇清、坪井正子、西岡伸晃、
池永公美子、萬城まり子

特別寄付

2025年5月から8月末までに特別寄付金をたまわ
りました皆様のご支援に厚く御礼申し上げ、下記に
お名前を記して感謝の意を表します。

高校生徒会 400,000、藤澤俊樹 300,000、
(有)三喜屋 50,000、日本被服(株) 50,000、
松永(株) 50,000、牧村(株) 50,000

野村尚志、川北千鶴、澤光納、松倉康彦、
吉田創、二藤部敦、榎之浦正、田仲直樹、
久保智子、塚原正平、北千春、丸山忠隆、
岩倉絹恵、吉川喜継

※その他多くの方より、現物寄付をいただいており
ます。